



『星をさがして』 作：たあつこ=かおり（絵描き・アトリエ booka 主宰、橋本市在住）

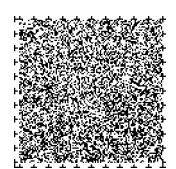
目次

- ①② りいぶる★アイ「ココロと向き合う」
りいぶるフェスタ 2014！
教えて “りいぶる” 相談室って？
「男女でつくる元気な和歌山」ポスター最優秀賞決定！
- ③④ 特集：防災と男女共同参画
- ⑤ 講座・イベント案内
- ⑥ 青少年・男女共同参画課インフォメーション
“りいぶる” 図書室
- ⑦ “りいぶる” 相談室
性暴力救援センター和歌山 わかやま^{メイン} mine

今号の特集は、
**防災と
男女共同参画！**

表紙デザイン作者、たあつこ=かおりさんコメント

『星をさがして』
山をこえると、草木が手をふる。 海を渡ると、さざなみの音。 町の明かりが小さく見える。
こんな日には、空に星を探しに行こう。 静かな三日月、ひとつひとつ光る星。
ふんわり大空泳いでいたら、自分の中にもきらりと光る星を見つけた。
「幸せは遠くにあるものではなくて、自分の心の中にあるもの」。自分らしく輝ける明日へ、願いを込めて。





ココロと向き合う



“りいぶる”フェスタ
2014!



自分らしく生きる ~カラダとココロは違っても~

講師 ^{しんどう} 真道 ゴーさん (プロボクサー)

11月15日(土) 和歌山ビッグホール内講演会場

体は女性でありながら男性の「心」を持つ性同一性障害であると公表し、女子プロボクサーとして世界チャンピオンの座を勝ち取った真道さん。彼が語る“自分らしく生きる”とは？

真道さんは、幼い頃から周囲との違いを感じ、中学生の頃には体の性と心の性の違和感を強く持つも誰にも相談できずにいました。大学時代はそれが原因でいじめにあい、死も考えたと話されました。その後、自分が「性同一性障害」と知り、どう生きるのかを考え抜いた結果、20歳で家族に告白。母親に「今まであなたにそうでないかと話そうと思いつつ、向き合えなかったことを許してほしい。これからは苦勞はあるけど、苦勞は人を不幸にしない。日々を大切に生きていけば光が見えてくる」と言われ前を向けたそうです。そのとき何か目標を持つとレスキュー隊をめざし、体を鍛えるため出会ったのがボクシングでした。

プロボクサーの道を邁進しつつ、「男」なのに「女」で戦う自分に悩み、精神科を受診。医師からは「体を男性にすることが全てではない、あなたがあなたらしく生きることが全てだ」と。パートナーからも「男、女を一番気にしているのはゴーさん。女で頂点獲ると決めたなら貫いて」と言われ、吹っ切れたと言います。

夢は「達成感や元気を与えられるスポーツ指導者でありたい。皆さんに救われたから今の自分がある、これからは誰かの役に立てるような生き方をしたい。人生は一度だけ、自分の道を信じて生きていこうと思っている」と熱く語られました。

「男女でつくる元気な和歌山」ポスター最優秀賞決定！

フェスタ会場では、啓発ポスターの最優秀賞受賞者への知事表彰式が行われました。応募して下さった皆さま、ありがとうございました！



◆最優秀賞受賞作品



しまづ さき
島津 咲希さん
(和歌山市立岡崎小学校3年)



さかい ゆい
酒井 優衣さん
(和歌山市立雄湊小学校4年)



ほかま ほのか
外間 帆乃花さん
(田辺市立高雄中学校2年)



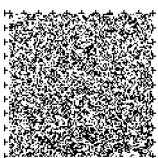
くほら みづき
桑原 美月さん
(和歌山市立和歌山高等学校2年)



応募のあった全作品は、和歌山バス株式会社のご協力を得て展示します。

展示期間：平成26年12月16日～平成27年4月23日
※走行路線は日によって異なります。くわしくは和歌山バス株式会社へお問い合わせください。

和歌山市駅案内所 TEL 073-431-8751



ご来場ありがとうございました！

教えて “りいぶる” 相談室って？



“りいぶる” 相談室では、自分のココロと向き合って自分らしく生きるためのサポートをしています。個人が抱える様々な悩みや生きづらさには、社会やジェンダーの影響を受けていることが多く、「**個人の問題**」だと片づけるのではなく、「**社会の課題**」としても考える必要があります。

「こんなこと、相談していいのかな」「家族や友だちには言えない…」「とにかく話を聞いてほしい」、そんなときには相談をすることで、自分らしく生きるヒントが見えてくるかもしれません。ひとりで抱えないで、“りいぶる” 相談室に電話してください。

■女性対象

総合相談

女性相談員が電話や面接で相談に応じます。



相談内容の割合

「生きづらさ、こころ」40.3%

「夫婦関係」24.1%

DV 被害や家庭内の責任を女性が背負わされていることが多いなど、女性の生きづらさがうかがえます。

法律相談

女性弁護士からの法的なアドバイスが受けられます。

私の育て方が悪かったのかも。子どもとどうかかわれば…

夫とうまくいかない。夫から、お前が悪い、と言われる…

夫から DV を受けている。怖くて別れられない…

離婚や養育費のことを知りたい。

カウンセリング

ココロの問題には、女性カウンセラーが対応します。

気持ちが混乱して…考えを整理したい。

■男性対象

男性相談

男性相談員が電話で相談に応じます。

男性相談員



相談するなんて意味がないとか、恥ずかしいとか、弱音を吐きたくないなどと思っている男性は多いと思います。しかし相談は匿名・無料ですし、専門知識のある相談員が、少しは役に立つ情報を教えてくれるかもしれません。気持ちを吐き出すだけでも自分で気づくことが出てくるかもしれません。ぜひ思い切って相談してみてください。

相談内容の割合

「夫婦関係」53.7%

「仕事・職場」

「からだ・性・健康」}ともに 12.2%

会社をリストラされた。これまで会社に尽くしてきたのは何だったのか

妻と良好な関係をつくりたいのに。どうすればいいか…

仕事を辞めたい。家族を養う責任が…どうしよう…



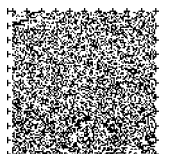
※総合相談、男性相談における相談内容の割合は平成 25 年度実績

まずは、専用ダイヤルに電話をかけてね。



相談受付専用ダイヤル (073) 435 - 5246

※各相談のスケジュールについては、裏表紙をご覧ください。





2014. 9. 7 なつ町役場
公開セミナー

「みんなのいのちを守りたい!!
毎日の生活にも役立つアウトドア防災講座
講師: あんどう りすさん
(アウトドア防災ファシリテーター)



2014. 9. 9 “りいぶる”
語り合い広場
「防災ママプロジェクトと考える
“ママ目線”の防災座談会」
講師: 防災ママプロジェクト



2014. 11. 9 Big.U(田辺市)
「元気な和歌山地域連携事業
「災害と女性
～東日本大震災から3年、被災地で
生きる女性たちの今～」
講師: 田端 八重子さん
(岩手県モリ石の女性センター長)
実施団体: 和歌山イノベーション会議暴行防止部会



9月1日の防災の日に因み、
“りいぶる”では、防災を考えるセミナーを
各地で開催しました。
そこから見えた、
男女共同参画“的”防災とは？



障壁(バリア)をつくらず、みんなで考える
～それぞれの立場で必要なコト、できるコトを知る～

広川町での公開セミナーでは、避難所体験を兼ねて、子どもから高齢者までを参加対象としました。講師のあんどうりすさんは「避難所での炊き出しなどを女性の仕事と決めつけず、みんなで分担することが大切」と話されました。避難所運営で参考にされる、難民支援の国際基準「スフィア・プロジェクト」を例に挙げ、トイレや衛生面については女性や少女の意見を聴く、またLGBTの人への対応などの視点を持つ必要性にも触れられました。

“りいぶる”語り合い広場では、東日本大震災の被災者を含めて立ち上げた、防災ママプロジェクトのメンバーが“ママ目線”から生まれた防災知識を社会に発信し、家族だけでなく地域も巻き込んで、みんなで防災を考えていくことが大切。最近では自治会に入っていないマンションなどで孤立している人が多い。防災がつながるきっかけになれば」と話されました。

そして、被災後の女性たちをとりまく実状について、講師の田端八重子さんから解説。岩手県内の避難所では女性の意見が「わがまま」だと聞き入れられなかった事例や、被災地でのDVや性犯罪が急増したことから、被災2カ月後には女性の悩み・暴力相談事業、5か月後に女性の経済的自立をめざし買い物代行と安否確認の事業を立ち上げた取組が紹介されました。

生活環境が激変し、より弱い立場の女性への暴力の増加にも直面。防災・減災に強いまちづくりとして「施策や避難所運営に女性の声を届けることの重要性、多様な人々の視点を生かす女性防災リーダーの育成が急務である」と述べられました。

★オススメ参考資料
“りいぶる”で閲覧
できます

★「スフィア・ハンドブック」2011年版

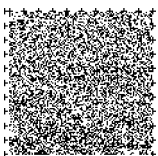
災害・復興支援のジェンダー・多様性配慮への国際的基準。「難民支援協会」のHPから閲覧・ダウンロードできます。

★「現場に学ぶ、女性と多様なニーズに配慮した 災害支援事例集」

東日本大震災女性支援ネットワークが作成した、東日本大震災の支援活動にあたった様々な団体の事例集。「減災と男女共同参画研修推進センター」のHPから閲覧・ダウンロードできます。

★「あなたのまわりにこんな方がいたら」


避難所などでの障がいがある人(特に女性障がい者)への基礎的な対応を掲載。「DPI女性障害者ネットワーク」のHPから閲覧・ダウンロードできます。



地震、津波、水害、土砂災害…様々な災害がいつ、どこで起こるのか予測は難しく、また誰もが「被災者」となる可能性があります。年齢、セクシュアリティ、障がいの有無、国籍や言語、宗教、家族構成や就労状況など、個々に状況が違いますが、安全な避難生活を送るために、多様性に配慮した男女共同参画の視点が欠かせません。

普段できていないことは災害が起こってもできません。防災、災害復興について何が大切なのか考えてみませんか。

防災 memo

- 豪雨のときは、長どっは危険！特に小さい子どもは長っの中に入りにくく、歩けなくなるので注意。

- さらしを 活用しよう
 さらしが10mあれば
 半分 → おんぶ・たここも
 半分 → 下着の当て布
 圧迫止血・包帯
 おむつ
 ゆかた帯でも同じように使えます！
- 非常食にも活躍
 乾物を常備しよう！
 長期保存OK。もし水がなくても、そのまま食べられる。しかも栄養たっぷり。
 お茶 小麦 切り干し大根
- 防災ママ's 防災ずきん
 クッションを
 グランケットで包む
 クッションで頭を守り、なげると毛布に2重防寒に
- ヘルメット。
 津波の心配があるところでは、穴の開いていないタイプのものを着用したとき、首が締まることと穴が開いていれば、そこから水が逃げていきます。
- 使用用途は何でもよい「ダクトテープ」
 防水性 高く、耐水性
 手でセリヤやすい
 アウトドア用品店などで買えます。
- ⑤ 循環備蓄・普段からの備え。
 普段の食料を約1ヶ月分、買い置きしておき、古い夏から食べる。食べた分だけ買い足す。非常食を特別に買わずに済む。
 地域 共同備蓄・高台などに共同倉庫を。地域単位で、共同の倉庫にそれぞれが必要な物を備蓄しておきます。そうすることで、いざ、というときに逃げる、ことだけに集中できます。

あんどー リサーチ
 防災ママプロジェクトさん's



“りいぶる” おすすめ 防災Book

被災ママ 812 人が作った 子連れ防災手帖 編集：つながる.com 出版社：メディアファクトリー



3.11 を体験したママたちの記録。

東日本大震災発生時に、どこにいてどのように対応したのか、夜泣きや子どもが騒ぐため避難所での肩身の狭い思い、震災後の生活など実体験が書かれている。

子どもに優しい避難所について考えさせられ、子どもを守るために必要な防災術を学べる本。

地震と独身 著者：酒井 順子 出版社：新潮社



東日本大震災後、家族の絆がクローズアップされるなか、「独身者は何を考えどう動いたのか」をインタビューした記録。

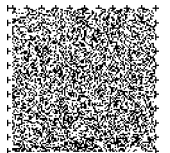
既婚者の代わりに休みなく働き、誰かのために自由に動き、家族以外のつながりをもって援助にあたった独身者たちの「独身でなくてはできなかった」ことの数々。

「個」として生きる人々が増え続ける日本で、その可能性は世の中を照らすのでは、と締めくくられている。

※防災 Book は、図書室で貸出しています。



←公開セミナー、語り合い広場のレポートはこちらから♪



講座・イベント案内

くわしくは、「りいぶる」HP、県民の友をご覧ください♪

公開セミナー

大切な人を守るために

～身近にあるデートDV、ストーカー～

デートDVの正しい知識を知り、暴力を容認しない社会への理解を深め、また、ストーカー行為への対処法などを知るための講演です。

日時：2月22日（日）13：30～15：00

会場：上富田文化会館小ホール
（上富田町朝来758-1）

講師：伊田 広行さん
（立命館大学・神戸大学非常勤講師）

語り合い広場

開催準備中♪

まってるね！

和歌山で活動中の父親たちのグループ「パパチカ」とともに、男性の育児参加や地域活動への参画について考えます。

日時：2月（予定）

会場：“りいぶる”会議室

講師：パパチカメンバー

女性活躍促進セミナー

和歌山労働局から女性活用における国の動向の解説と、和歌山県出身の講師による女性活躍促進についての講演です。

日時：2月13日（金）13:30～15:30 会場：ダイワロイネットホテル和歌山

講師：志賀 俊之さん（日産自動車株式会社 代表取締役副会長）

お問い合わせ先：和歌山県青少年・男女共同参画課（わかやま女性の活躍促進連携会議事務局）

TEL:073-441-2510 ※申込先等の詳細は決定次第広報します。

県では、経済団体（一般社団法人和歌山経済同友会、和歌山県経営者協会、和歌山県商工会議所連合会、和歌山県商工会連合会、和歌山県中小企業団体中央会）、和歌山労働局と連携して、女性の活躍を促進し、地域経済の活性化を図るため「わかやま女性の活躍促進連携会議」を設立し、トップセミナー等を実施しています。

「元気な和歌山」地域連携事業 開催案内

女性が安心して生活できる社会を目指して

～男性ができることは？～

（犯罪被害女性への男性の関わりを考える講演と実践報告）

日時：12月13日（土）13：30～16：00

会場：和歌山市中央コミュニティセンター

講師：中西 史さん（県警察本部捜査第一課性犯罪担当官）ほか

団体名：男の出番をつくる会

人生のセカンドステージ ～明るく・楽しく・しなやかに～

（講演と郷土料理づくり〈1・2部〉、試食交流会〈3部〉）

1・2部 日時：12月14日（日）13：30～16：30

会場：東牟婁振興局

講師：城 和生さん（「C坊の新宮弁講座」著者）

3部 日時：1月18日（日）11：30～15：00

会場：九寿狸庵（旧熊野川町）

団体名：つばさの会・和歌山

男性も、女性も、それ以外の人。

～偏在するさまざまな性を知ろう～

（パネル展示〈10:00～〉とワークショップを交えた勉強会）

日時：12月20日（土）13：00～16：00

会場：“りいぶる”会議室A

団体名：チーム紀伊水道

地域連携事業とは？

NPOなどの団体から、市町村と連携を図りながら男女共同参画の推進をめざす事業企画を公募し、採択された企画を実施する事業です。

Let's まち女子リレートーク

～しなやかにクリエイティブに生きるためにⅡ～

（女性4人のスピーカーによるリレートークと意見交流会）

日時：1月25日（日）14：00～16：00

会場：“りいぶる”会議室A

団体名：アクトコミュニティネット

防災に男女共同参画の視点を！

（HUG【避難所運営】ゲーム、ワークショップ、展示など）

日時：2月1日（日）13：30～15：45

会場：岩出市総合保健福祉センター

団体名：ほっとけーき

新しい企業家から学ぶ、これからの男女共同参画

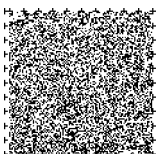
（講演、グループ討議と男女共同参画こども落語・漫才）

日時：2月7日（土）13：30～16：30

会場：“りいぶる”会議室A

講師：藤戸 佐千世さん（design NAP代表）

団体名：わかやま楽落会



青少年・男女共同参画課インフォメーション

男女共同参画推進事業者を登録しました

県では、ともに安心して生き生きと働くことができる職場・環境づくりに取り組んでいる事業者の皆さんを登録し、その活動を応援するため、ホームページなどで広くその取組を紹介しします。申請は随時受付中！

事業者の皆さんからの応募をお待ちしています。

くわしくは→ [和歌山県 男女共同参画推進事業者](#)

事業者名 (登録番号)	業種 (所在地)	取組内容
株式会社クロシオ (男女第 62 号)	家具類製造卸 (海南市)	・女性社員の採用及び管理職への登用を積極的に推進 ・「残業しない」方針を掲げる等、仕事と生活の調和を推進 等
有限会社山五 (男女第 63 号)	情報サービス (海南市)	・資格取得等に要する費用の助成制度を整備 ・休憩時間を就業時間内で自由に設定できるなど、働きやすい環境の整備 等
中野 BC 株式会社 (男女第 64 号)	製造業 (海南市)	・セクシュアル・ハラスメント防止のための相談窓口の設置 ・管理職に就任した職員を対象に、男女均等な評価を行うための研修を実施 等
株式会社オーエ (男女第 65 号)	家庭日用品製造業 (海南市)	・育児休暇を取得しやすい職場環境の整備 ・従業員に対し、職域拡大・能力向上を目的とした人事異動を実施 等
社会福祉法人 愛光園 (男女第 66 号)	老人福祉施設 (かつらぎ町)	・女性の管理職登用の目標を設定し、昇進・昇格を推進 ・男女とも育児休暇等取得実績がある等、働きやすい環境づくりを推進 等
医療法人 同仁会 辻整形外科 (男女第 67 号)	医療業 (海南市)	・看護師資格取得希望者に対し学費等を奨学金として支給 ・現在の職務のスキルアップをめざす職員への資格取得の費用の補助等を実施 等
社会福祉法人 清和福祉会 特別養護老人ホーム美里園 (男女第 68 号)	老人福祉サービス (紀美野町)	・男女を問わず資格取得に対する支援を実施し、公平な人事評価を実施 ・妊娠中及び出産後の通勤時間の緩和等を就業規則に定め、女性に働きやすい環境を整備 等
株式会社なかモーター自工 (男女第 69 号)	自動車販売 整備全般 (紀美野町)	・男女の区別なく採用し、女性の採用に積極的 ・トップが「残業しない」旨の意思表示をし、従業員へ周知 等
小椋リビングクリーン株式会社 (男女第 70 号)	一般廃棄物処理業 (紀美野町)	・男女の区別なく採用し、女性社員の採用、管理職への登用に積極的 ・定期的にミーティングを実施する等社内の現状把握に努め、働きやすい環境づくりを推進 等

“りいぶる” 図書室

☆おすすめ図書紹介

新しく、DVD「アナと雪の女王」も仲間入り！

助けてと言えない

いま 30 代に何が



編著：NHKクローズアップ
現代取材班
出版社：文藝春秋

2009年4月、北九州市で39歳男性が孤独死した。餓死だった。周囲に助けを求めず孤立する、30代男性の背景を探ったドキュメンタリーの記録。
雇用環境の悪化、自己責任を問う閉塞感漂う社会の中で自分を責め続ける。「助けて」と言わせてこなかった社会から、「助けて」と言えるために何が必要なのかを問う。

図書

毎日がアルツハイマー



2012年日本
監督：関口 祐加

オーストラリア在住でシングルマザーの関口監督が、息子をオーストラリアの元夫のもとに残し、横浜で母と同居を始める。アルツハイマー型認知症で要介護3と診断された母との日常を自ら撮り続けた2年半の記録とともに、専門家からアルツハイマーについて学ぶことができる。
現在進行形の関口一家。が、そこには悲壮感はない。「ネバー・ネバー・ギブアップ」のエンディングがほのぼのとした空気をももします。

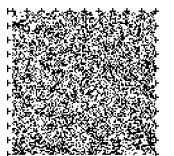
DVD

★保育つき読書の時間

お子さんをお預かりする間、ゆっくり自分の時間を♪
12月5日(金)
10:30～12:00
※お子さんは保育ルームでお預かりします。

★“りいぶる” 読み語り広場

絵本の読み語りや詩の朗読を聴いて、ほっこりしませんか？
12月17日(水)
10:30～11:30



“りいぶる”相談室

相談受付専用ダイヤル **073(435)5246**

相談料は無料。専門の相談員がお話をおうかがいします。
秘密厳守です。ナンバーディスプレイは使用していません。

総合相談

家庭や職場のこと、生き方への不安など、様々な悩みや相談に、女性相談員が応じます。

電話相談

〇(水)〇(金)〇(土)〇(日) 9:00～20:30
(受付は20:00まで)

〇〇〇〇〇〇(日) 9:00～17:00
(受付は16:30まで)

面接相談 (予約制・女性のみ)

〇(水)〇(金)〇(土)〇(日) 9:00～17:30
(受付は16:30まで)

〇〇〇〇〇〇(日) 9:00～16:00
(受付は15:00まで)



女性のためのカウンセリング

女性が抱えるところの問題に、女性カウンセラーが応じます。

面接相談または電話相談

〇〇〇(金)〇〇 13:00～16:40
※第1～第3金曜日

予約制、各日4人まで。
相談時間は1人40分。

女性のための法律相談

夫婦、財産相続、金銭問題等、女性にとって身近な法律上の問題に、女性弁護士が応じます。

面接相談のみ

月4回 13:00～14:50
※日程は“りいぶる”まで
ご確認ください。

予約制、各日3人まで。
相談時間は1人30分。

男性のための電話相談

職場のストレスをはじめ、夫婦・家族・人間関係などの様々な問題に、男性相談員が応じます。

〇(水)〇〇〇〇〇 16:00～20:00 (受付は19:30まで) ※毎月第2水曜日
予約優先(匿名可) 相談時間は1人40分程度

性暴力救援センター和歌山

マイ
わかやま mine

(和歌山県立医科大学附属病院内)

性暴力を受けた女性のために、女性支援員がこころとからだの回復のための細やかな支援を行います。



◆相談受付専用ダイヤル

オーエンキューキュー

073-444-0099

相談・医療 ※祝日、年末年始を除く

9:00～17:00 (土・日は16:30まで)

※緊急避妊などの緊急医療は

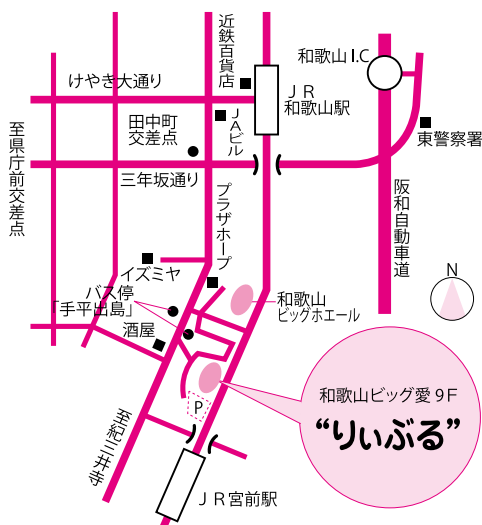
22:00 まで ※年末年始を除く

●性暴力とは●

自分が望まない性的行為です。
同意のない、対等でない、強要された性的行為はすべて性暴力です。

一人で悩んでいませんか。

わかやま mine にご相談ください。



◆発行

和歌山県男女共同参画センター

“りいぶる”

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛9F

T E L (073) 435-5245

F A X (073) 435-5247

《メールアドレス》libre@sirius.ocn.ne.jp

開館時間 火曜～土曜：午前9時～午後9時

日曜：午前9時～午後5時30分

休館日 毎週月曜・国民の休日(祝日)

年末年始(12月29日～1月3日)

HPは“りいぶる”で検索してください。

